



報告書①

日本語パートナーズインドネシア19期

渡邊 貴子

① 北スマトラ州・メダン市

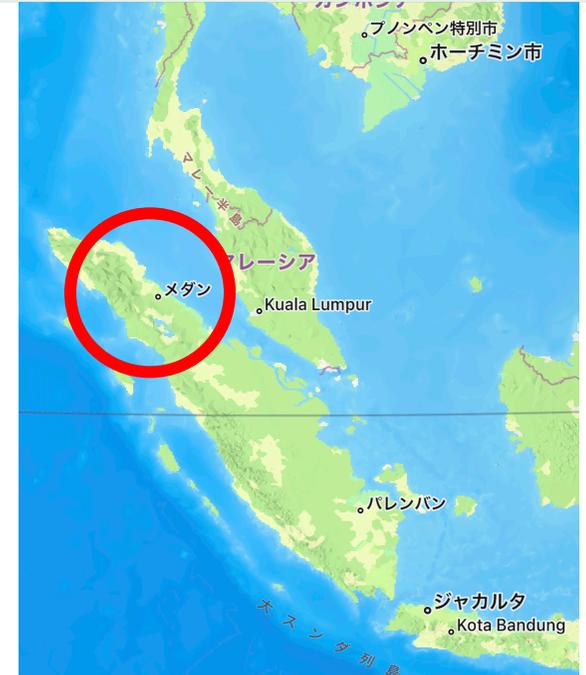
② 派遣先校

③ 活動パターン

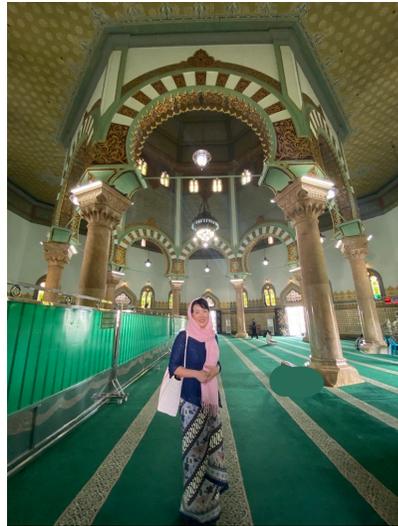


北スマトラ州・メダン市

メダンは、スマトラ島東北部に位置する島内最大の都市です。ジャワ人、バタック人、マレー人、アラブ系、インド系、中国系インドネシア人と多様な民族が混在して、とてもエネルギッシュ！着任直後は、皆さんの大きな声での会話にびっくりしましたが、すぐに溶け込むことができました。いろいろな場所に出会う親切で優しい人々との交流を楽しみことができました。各地を訪れ、文化を感じインドネシアの魅力に触れることができました。



バタク民族の手織りウロス
Batak Simalungun



イスラム教モスク
Masjid Raya Al-Mashun



マイムーン宮殿
Istana Maimun



スマトラ島を代表する観光地トバ湖から
見えるサモシール島



派遣校①

北スマトラ州

スルタン・イスカンダール・ムダ
専門高等学校

全校生徒

443名

日本語教師

1名

日本語履修生徒

200名



ビジュアルコミュニケーションデザイン (DKV)
財務会計 (AKL) の専門高等学校です。

生徒は意欲的で日本に関心のある生徒がとても多いです！

校内の敷地には、イスラム教、ヒンドゥー教、キリスト教、仏教の礼拝場があり
生徒は、それぞれ宗教、民族、文化が異なる。

生徒は意欲的で日本に関心のある生徒がとても多いです！



幼稚園、小学校、中学校、普通高校、
専門高校、大学の生徒が同じ校内で
勉強する。一貫教育が行われている。

歓迎会を行っていただきました。
前列は先生方、生徒は人数が多いので代表の生徒が参加しました。



派遣校②

北スマトラ州

ウイス・メダン高等学校

全校生徒
220名


日本語教師
1名

日本語履修生徒
140名

イスラム教を信仰する普通高等学校。

生徒は個性的で賑やかな生徒が多いです！生徒の人数は少ない方でしたので、一人一人の生徒とのコミュニケーションが取れました！



校長先生からの花束をいただいたり、生徒がダンスを踊ってくれたり、盛大な歓迎会を行っていただきました。クラス別に記念写真をとりました。生徒は元気いっぱい！みんなありがとう！



活動パターン



月曜日の朝
UPACARA (儀式)

	月	火	水	木	金	土	日
AM					← 休日 →		
PM							



スルタン・イスカンダール・ムダ
専門高等学校

生徒たちはお昼過ぎに登校し、夕方までの授業をするスタイルになっています。私は、まず食堂へ行き生徒たちにおすすめのランチや飲み物を聞いたり、生徒たちと交流の場になっていました。授業が終わるのが午後6:00になり、CP先生との打ち合わせが終わると帰宅は午後7:00過ぎになることもしばしばありました。



ウイス・メダン高等学校

月曜日の朝は、UPACARA (儀式) があります。日本の朝礼とは異なり、国旗掲揚やパンチャシラ (憲法の前文の建国五原則) を生徒全員で声高々という姿にインドネシア国民の一員である誇りをさらに高めていると感じました。

月曜日の最後の授業は日本語クラブです。私の任期中限定で創設し、日本文化に特に関心のある生徒が参加してくれました。

食堂で生徒たちと